



# なごやっ子 2026



名護屋小学校 学校だより No. 2  
文責 校長 砂原 聡

## 入学おめでとう

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

新しく7名の新1年生を迎え、令和8年度の入学式を行いました。

来賓の皆様、保護者の皆様、在校生、職員に見守られながら、少し緊張した面持ちの新1年生でしたが、とても立派に入学式に参加することができました。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。お子様が一日も早く学校生活に慣れ、楽しく過ごすことができるよう、全職員でサポートしていきます。初めての学校生活にとまどうこともあるかと思いますが、お子様のことでご相談になりたいことございましたら、遠慮なくどうぞ。学校と家庭が手を取り合って、一緒に考えていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。



入学式の写真

在校生のみんなが、しっかりと入学式に向けての練習や準備をがんばってくれました。

新しい1年生が楽しく学校生活を送ることができるようにと、2～6年生もはりきっています。2～6年生のみなさん、ありがとうございました。

# 始業式（4月7日）

先週4月7日は、令和8年度の始業式でした。2～6年生は、一つ学年が上がり、新しい担任の先生と気持ち新たにスタートしたことでしょう。

始業式では、自分のいいところを見つけてください、自分のいいところを大切に育ててください、また、友達のいいところを見つけてください、友達のいいところを「すごいね」と言える人になってください、ということをお話しました。

これは、チューリップ（1931年ごろ）、世界に一つだけの花（2003年）という、作られた時代もメロディーもリズムも違う歌をもとにした話です。私が話す途中、「ちょっと歌ってみましょう」とお願いしたら、一緒に歌ってくれました。

チューリップ	世界に一つだけの花
さいた さいた チューリップのはなが	せかいにひとつだけの花
ならんだ ならんだ あか しろ きいろ	ひとりひとりちがうたねをもつ
どのはなみても きれいだな	その花をさかせることだけに
	いっしょうけんめいになればいい

ひとりひとり、それぞれによさがある、それぞれのよさを大切にしてほしい、・・・花を見て思うことは、いつの時代も変わりません。

それぞれ誰にでもいいところがあります。それを見つけてあげること、それを見つけてほめて育てること、そのきっかけを与えることは、大人の大切な役目だと思っています。

また、友達のいいところを認め、ほめてあげられる人になってほしいと思います。それぞれのいいところ、得意なところを伸ばし、それを互いに尊重しながら協力して社会全体を支えられる人へと成長してくれることを願っています。

